



大阪ガスマスコットキャラクター
えねまる(NGVバージョン)

大阪ガス株式会社 ビジネス開発部 天然ガス自動車推進チーム発行

2018年度 事業用天然ガストラック補助制度

大型天然ガストラックの補助制度

環境省補助(国土交通省・経済産業省連携)

◎先進環境対応トラック・バス導入加速事業

【補助対象車】 大型天然ガストラック

【補助額】 425万円/台

【申請受付期間】 2018年6月20日～2019年1月31日

詳細は下記HPをご参照ください。

http://ataj.or.jp/advanced_lev2/



トラック協会

◎低公害車導入促進事業

全日本トラック協会 【補助額】 100万円/台

兵庫県トラック協会 【補助額】 100万円/台 ※使用の本拠の位置を兵庫県内におく場合

大阪ガス

◎大型天然ガストラックPR制度

【条件】 新車の大型天然ガストラックを導入し、大阪ガスエリア内に車両登録または大阪ガス管内の天然ガススタンドを使用、天然ガス自動車ステッカーを2か所/台(合計1.0㎡以上)貼付等していただく場合、PR費としてお支払いします。

【PR費用】 30万円/台(税込)

中小型天然ガストラックの補助制度

国土交通省

全日本トラック協会

地方トラック協会

制度名称	主管	補助額
環境対応車普及促進対策事業	国土交通省	通常車両との差額*の1/3以内
低公害車導入促進事業	全日本トラック協会	通常車両との差額*の1/6以内
	地方トラック協会	通常車両との差額*の1/6以内

(合計)
通常車両
との差額*
の2/3補助

※「通常車両との差額」…国が定める通常車両価格との差額(2トンクラス80万円、4トンクラス300万円)

大阪ガス

◎天然ガストラック・バス導入促進PR制度

【条件】 新車の天然ガストラック・バスを導入し、主に大阪ガス管内の天然ガススタンドを使用、天然ガス自動車ステッカーを2か所/台貼付等していただく場合、PR費としてお支払いします。

【PR費用】 最大7万円/台(税込)

リサイクル+天然ガストラック輸送でダブルエコ！ 地域のために、これからもなが——く 続けていきたいと思ひます

 京都銀行

〈京都銀行さまインタビュー〉

京都銀行では、年間600トンにのぼる銀行内の廃棄書類をリサイクルで活用しています。まず全店舗の廃棄書類をトラック輸送で一ヶ所に集めてシュレッターにかけます。その後、ブロック状にしたものを製紙会社に輸送し、リサイクルの材料として提供しています。

このリサイクルでできたトイレットペーパーは、京都府内と滋賀県内の一部公立小中学校や特別支援学校に20年にわたり贈らせてもらっています。子どもたちに環境やリサイクルの意識を高めてほしいという京都銀行の思いを込めて薄い緑色にしています。(右写真)

さらに、**廃棄書類を運搬するトラックには、環境にやさしい天然ガストラックを採用**。当初は運送会社のディーゼルトラックで運んでもらっていましたが、2004年に、自社で運行することとなり、当行でトラックを購入することになったのを機に、エコロジーの流れから天然ガストラックに入替えしました。4台あるトラックの両側面には、京都をイメージした景観のほっこりした絵柄をデザインしてもらいました。

当行の場合は、京都駅からも近い五条七本松のすぐそばに下京エコ・ステーションがあるので、日帰りで行き来する範囲なら問題なく利用できます。ただ、遠方への輸送はインフラに不安があり、限られた範囲での運行にとどまってしまうため、環境によい天然ガストラックが普及するためにも天然ガスのステーションがさらに整備されていくことを期待しています。

その他、環境への取り組みとして、「京都モデルフォレスト協会」の活動に参画するほか、森林整備活動を行っている「京銀ふれあいの森」の間伐材を新店舗のカウンター等に利用しています。蛍光灯、電池、スタンプ台など、リサイクルできるものはできるだけリサイクルするのも取り組みのひとつです。モノが溢れている時代だからこそ、特に子どもたちにはモノを大切にする気持ちを育んでもらえるように、地道に環境への取り組みを続けていきたいですね。



▲トラックの反対側面にも同じイラストが描かれています



▲ドライバーの皆さん

ジャパントラックショー2018において、 IVECO社が大型LNGトラックと 中小型CNGトラック・バスを発表!!

2018年5月10～11日、パシフィコ横浜で開催された「ジャパントラックショー2018」において、IVECO社が大型LNGトラック「ストラリス NP400」と中小型CNGトラック・バス「デイリー」を発表しました。

CNG(圧縮天然ガス)とLNG(液化天然ガス)で走行可能な「ストラリス NP400」は、優れた環境性能と天然ガスエンジンで初めて、同クラスのディーゼルエンジンと同等のパワーとトルクを実現。またLNGのみのモデルでは、1充填で走行距離1,500kmと長距離輸送に適しています。

(IVECO社カタログより抜粋)



▲ストラリス NP400(LNGのみ)



▲ストラリス NP400(LNG+CNG)

「デイリーバン・ナチュラル・パワー」と「デイリーミニバス・ナチュラル・パワー」はIVECO社の天然ガスエンジン技術とハイマチックトランスミッションにより、燃費を向上させ、優れた走行性能と静粛性を実現します。

(IVECO社カタログより抜粋)



▲デイリーミニバス・ナチュラル・パワー(CNG)



▲デイリーバン・ナチュラル・パワー(CNG)

大阪南港に日本初の商用LNGステーションがオープン

2018年6月1日、日本初の商用LNGステーションである『L + CNG大阪南港ステーション』がオープンしました。LNGとCNGの両方が充填できる当ステーションはエネクスフリート株式会社さまが運営、日本初の大型LNGトラックの営業走行試験の一環で開設されました。本走行試験は環境省の「大型LNGトラックおよび最適燃料充填インフラの開発・実証事業」として実施されます。LNGトラックは都市間輸送にて高速を中心として運用することで、ディーゼルトラックと比較して概ね10%のCO₂低減が期待でき、またLNGは燃料のエネルギーの密度が高く搭載効率が優れているため、今回のLNGトラックでは1,000km以上の航続距離と充填時間の短縮が実現します。



▲LNGステーションと大型LNGトラック



▲新しく設置されたCNGディスペンサー



▲開所式でのテープカット

L + CNG大阪南港ステーションの概要

場 所：大阪市住之江区南港東1-4-9

T E L：06-661-0021

営業時間：24時間営業(年中無休)

運 営：エネクスフリート株式会社さま

備 考：近畿地区共通利用カード(CNG)の利用可能

営業開始：2018年6月2日(土)



大阪ガス経営の「南港エコ・ステーション」は、諸般の事情、並びに上記「L + CNG大阪南港ステーション」の開設により、営業を終了することとなりました。長きに渡り、「南港エコ・ステーション」をご利用頂き、誠にありがとうございました。